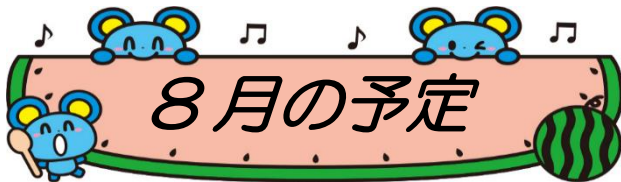




あゆみだより

津久井やまゆり園事件からこの7月26日で5年となりました。犯行に至るまでの思想的変遷が解明されないまま結審してしまい、犯人の心情は闇の中です。福祉に依存するもの、社会に貢献しないものは「自己責任」に結びつけ、攻撃の対象にする…こうした差別はエスカレートしていきます。憲法を守り、人権を守り、少数者の権利を守ることで、こうしたヘイトに対抗していきたいと強く思います。

園長 杉浦伸枝



- 10日(火)～13日(金) 夏休み (※7日(土)～15日(日)の9日間休園します)。
※緊急時はあゆみ学園 0532-63-5031 へお願いいたします。
- 23日(月) PM 豊橋市特別支援保育入所説明会
※8月はおたんじょうびの園児さんがいないため、誕生会はおこないません。
※岡村医師の診察、今月はありません。

☆職員出張☆

外来保育

8月3日(火) 10:30～11:30
8月20日(金) 10:30～11:30
8月26日(木) 13:30～14:30
※天気の良い日にはプールに入りたいと思います。**水着とタオル**をご持参ください。

2日(月) 水野 (豊川)
3日(火) 清水 研修
4日(水) 増井 (田原)
5日(木) 久保 (新城)、清水 研修 PM
6日(金) 清水 研修 AM
19日(木) 増井 (蒲郡) AM
24日(火) 増井 (田原) AM
26日(木) 久保 (豊川) AM
30日(月) 久保 (豊川)





はみがきのはなし

歯磨きはお口をキレイにして虫歯や歯周病を防ぐ大切な行為です。また、お口のマッサージなど口腔機能を高める活動も口腔ケアの一部としてとても大切です。以下を参考にしてください。

・歯ブラシを噛んでしまう

奥歯の噛み合わせ部分に歯ブラシを真っすぐ入れると反射的に噛み込んでしまうお子さんがいます。歯列に対して斜めに歯ブラシを入れるようにしてみてください。噛み込んだ時は無理に抜かず、力が抜けてくるまで待つようにしてください。遊びでガジガジ噛んでしまう子は開いたタイミングに合わせて歯ブラシを動かすようにしてみてください。

力の入れすぎには注意をし、自分で少しでも磨けるお子さんは自分で磨くようにしましょう(※ただし、仕上げ磨きは必要です)。過敏の強いお子さんは身体をリラックスさせ、頬や口唇、口腔内など少しずつ触れながら慣れていきましょう。触れる時はできるだけ手などお口から遠いところから触れ、上口唇や口腔内は最後にします。広い面でしっかりと触れるようにしましょう。口を開けてくれない場合もマッサージなどで触れられることに慣れていきましょう。噛みしめてしまう場合は歯列の外側だけでもマッサージや歯磨きをするように。パッと開けてくれるタイミングがあったら下唇の少し下辺りを指で軽く押さえてあげると開け続けられることがあります。

うがいができないお子さんは歯磨き後に口腔ケア用のウェットティッシュやスポンジブラシ、濡れたガーゼなどで歯列の外側を奥から手前に拭いて汚れを取ってあげると良いです。また、歯ブラシで舌を奥から手前へマッサージをするように優しくなでてあげましょう。

冬になると、口唇や口角の辺りが乾燥して切れやすくなります。切れてしまうと痛くて口腔ケアを拒否する原因にもなります。リップクリームや口腔ケア用の保湿剤・ワセリンなどで乾燥しないように注意しましょう。手の甲に出して体温に馴染ませ、口唇や口角に塗り込むようにしてください。

嫌がるお子さんはお歌を歌ってあげたり、数を数えたりしながらできるだけ見通しを持って楽しく歯磨きができるように工夫しましょう。また、手や足をギュッギュッと握ってあげたり、マッサージ器などのバイブレーションを手当てるなどして感覚をお口から逃がしてあげることで落ち着いてできる場合があります。

歯磨きの時間や朝夕の食事の前などもあゆみ学園で行っている「お口の体操」をできるだけ行い、お口への刺激や動きを伝えていきましょう。

※歯磨き中の事故に注意を！

独歩が始めたお子さんは動きたくなくなってしまうかもしれませんが、自分でやる場合は座らせ、転倒して歯ブラシで喉をついてしまわないように注意しましょう。自分でできる場合でも必ず大人が見守り、仕上げ磨きは忘れないようにしましょう。

困っていることがあればSTへ相談してください。口腔内のケア、口腔機能向上、進んでいくよう日々頑張りましょう！

